

10 亀山市民ネット 亀山の自然環境を愛する会 (略称:自然を愛する会)

更新 2009. 12. 17

代表窓口	浅田正雄
住所(所在地)	
電話番号	82-5638
メールアドレス	m.asada@chive.ocn.ne.jp
活動地域	亀山・関・鈴鹿 (津)
活動日	毎月第1水曜日
活動分野	自然環境保護
活動開始時期	2000年3月
会員数	10~15人
会費	0円
活動の目的	この会は自然を愛する個人やグループの集まりで、自然環境を観察し、維持・改善めざしています。 次の4項目を鈴鹿川水系の自然環境を主に活動しています。 1.川、池に本来の魚類を棲ませたい 2.里山・棚田を守りたい 3.道路・森・川・池そして海からゴミを無くしたい 4.子供も大人も川体験を通じて自然の楽しさ、大切さを知ってほしい
活動内容	[I].啓発活動 1.子供たち(個人・学校・家族)と川に入り、川の生き物と触れ合うことで、生態系を学び、自然の大切さと楽しさを知ってもらう。 ・「夏の鈴鹿川体験」8月第3日曜日 実行委員、メンバー 県一市一県民協働で9年間続いており、約1000人の参加者がある。 2.小学校への協力として・自然クラブ指導や学校周辺の生き物調査、水槽・パネル展示・説明会など 3.各イベントでの啓発活動 ・「鈴鹿川流域環境展」(1月開催)実行委員、メンバー これも県一市一県民協働で9年間続いており2日間で多数の見学者がある。 ・その他、バルーンフェスティバル、坂本棚田ミツマタ祭り、市民交流会などに出席 [II].意見・情報交換 1. 1回/月(第1水曜日)会員の情報・意見交換会(協働センター「みらい」にて19.00より) 2. 行政・地域での川の治水・利水と環境での意見交換(魚道、3面張り水路、水辺への道など)。理に合わない自然破壊の協働阻止の話し合い他。など。 [III].会員の知識向上 研修参加…各地での講演、展示、体験に各人または会にて研修生として参加。「川づくりみえ会議」、県環境情報センター、市環境大学・大学院、各団体交流会など。
今後の目標	1. 鈴鹿川水系の更なる調査…構造・水質・水量を中心とした提言 (構造的には「たまり」や「小川」のある川構造。魚道のある堰堤設置。) 2. 県他行政と川のあり方をまとめ提言 3. 池の外来魚と在来魚の隔離 4. 池・川のよどみの浄化のための菌(生ごみの肥料化も)の調査・実験 5. 道路のごみ条例の実施活動 6. 川に親しむ子供たちを通じて、自然環境を保ちたい。
市民に呼びかけたいこと	川体験、入会などは 浅田正雄宅 TEL:0595-82-5638 または 亀山市役所:0595-84-5008にご連絡下さい。
行政への提案	1. 鈴鹿川の水量をこれ以上減少させない対策を考えたい。 2. 小川を子どもたちが遊べる環境にしたい。 3. まず太岡寺1号線のごみ取締りを市民とやりたい。 「市民を誘導、指導」などお高くとまらずに、仲間としていっしょにやっていきましょう。お互い人間向上しますよ。市全体がうまく希望のある地域にしたいですね。

